

工事日報入力システム 試行協力建設業者 募集要領

1. 募集概要

国土交通省では、全ての建設生産プロセスでICT等を活用するi-Constructionを推進し、建設現場の生産性を2025年度までに2割向上させることを目指しています。

国土交通省 国土技術政策総合研究所 社会資本マネジメント研究センター 社会資本システム研究室では、建設現場の労働生産性向上を目指し、労働条件や労働環境の改善、技術及び技能の向上を把握するデータ収集、仕事のやりがい向上、受発注者間の相互理解を目的に、建設技術者及び建設技能者の日々の作業時間・作業内容からなる工事日報を簡単に入力・作成できるツールとして、工事日報入力システムの開発をしています。

工事日報作成システムの特徴としては、建設業者で作成された工事日報データを、作業日毎や作業工種毎等に集計して、簡単に建設現場での労働生産性の把握等に活用できることです。さらに、当研究室で実施しています、建設現場の労働生産性向上策の検討及び適切な工期設定等の建設生産システムの高度化の基礎資料として活用したいと考えています。

このため、建設現場の生産性向上に向けて、試作した工事日報入力システムについて目的をご理解の上、試行及び建設現場のデータ利活用をして頂き、工事日報入力及びデータ利活用に関するアンケート等調査にご協力いただける建設業者を募集します。

2. 工事日報入力システム概要

概要：WEB上のサーバーを用いて、インターネット上で、工事日報の入力、確認及び集計ができるシステム

対象工事：国土交通省発注工事及び国土交通省発注以外の国、特殊法人等、地方公共団体が発注する土木工事

入力機器：スマートフォン及びパソコン等（インターネット回線使用）

入力内容：同じ作業を実施する班等の単位で、作業開始、休憩及び終了時に、
1) 作業内容、2) 作業員を選択

3. 募集対象

受注している公共土木工事にて、当該工事に従事している建設技術者及び建設技能者の作業時間・作業内容を工事日報入力システムにより入力できる建設業者について募集します。

工事日報とは建設技術者及び建設技能者の作業時間・作業内容を記録したもの

で、国総研が開発した工事日報入力システムを、以下、本システムと記載します。

4. 応募要件

応募に当たっては、次の要件を満たす必要があります。

- (1) 試行期間中に対象工事を受注している建設業者（建設業法第 3 条第 1 項の許可を受けて建設業を営む者）であること。
- (2) 本システムを用いて主要な工種を担当する建設技術者及び建設技能者の作業時間・作業内容の入力を20日以上入力すること。
- (3) 別紙「工事日報入力システムから得られたデータの利用方法」に同意すること。
- (4) 工事日報入力及びデータの利活用について、別途国総研が実施するアンケート調査またはヒアリング調査に協力いただけること。

5. 募集から試行の流れ

令和2年3月19日(木)～令和2年7月31日(金) 募集期間

令和2年4月1日(水)～令和2年8月31日(月) 試行期間

- ※ 応募資料提出後、概ね1週間程度で、書類確認により応募要件を満たした建設業者に、本システム利用に必要な資料を送付します。
- ※ 試行対象建設業者は先着30社とさせていただき、30社を超えた場合には試行建設業者の募集を打ち切らせていただくことがございます。
- ※ 本システム利用に必要な資料は、社会資本システム研究室と業務委託契約を締結している一般財団法人 国土技術研究センター（担当：技術・調達政策グループ）よりお送りします。
- ※ スケジュールは、応募状況等により変更することがあります。

6. 応募手続きについて

(1) 応募方法

入力を希望する建設業者の代表者は、別添応募資料に記載願います。

提出方法は E-mail とします。

(2) 提出先

国土交通省 国土技術政策総合研究所

社会資本マネジメント研究センター社会資本システム研究室 宛

E-mail : nil-kensys@mlit.go.jp

(3) 募集期間

令和2年3月19日(木)～令和2年7月31日(金) 17:00(必着)

(4) 応募に当たっての注意事項

- 1) 本募集の期間に遅れた場合には、受け付けません。なお、試行建設業者数が30社を超える場合、応募を打ち切らせていただくことがございます。
- 2) 応募に要する一切の費用は、応募者において負担していただきます。
- 3) 試行実施における、本システムを使用する際のスマートフォン等の入力端末、通信料その他の費用は応募者において負担していただきます。
- 4) 次の場合には応募は無効となりますので、御注意ください。
 - ① 応募要件を満たさない者が応募資料を提出した場合
 - ② 応募資料に虚偽が認められた場合

7. 選定方法

社会資本システム研究室にて、応募資料の記載内容が、3. 応募要件等に合致していることを確認します。

8. 応募資料確認結果等の公表・通知

(1) 選定結果

応募者に対して合否をE-mailにて通知します。

(2) 選定の取り消し

選定を受けた者が次のいずれかに該当することが判明した場合は、選定を取り消すことがあります。

- 1) 虚偽その他不正な手段により選定されたことが判明したとき。
- 2) 取り消しの申請があったとき。
- 3) その他、選定の取り消しが必要と認められたとき。

9. 工事日報データの取扱い

(1) 工事日報データの取扱い

試行により建設技術者及び技能労働者により入力いただく工事日報データは、入力された方が所属する建設業者に所有権があります。

なお、国土交通省には、氏名等の個人情報に関連するデータを匿名加工した上で、工事日報データの所有権が付与されます。工事日報データは、建設現場の労働生産性向上を目指し、労働条件や労働環境の改善、技術及び技能の向上を把握するデータ収集、仕事のやりがい向上、受発注者間の相互理解を目的とした調査・分析に用います。

(2) 秘密の保持

本試行を通じて知り得た業務上の秘密は、決して第三者に漏らさないこととします。

10. 個人情報の取扱い

応募に関連して提供された個人情報については、「行政機関の保有する個人情報の保護に関する法律」その他の観点から、応募企業の選定以外の目的に使用しません。

11. 応募資料の取扱い

選定されなかった応募資料は返却せず、当方で破棄します。

12. その他

本要領に記載のない事項については、別途協議を行うこととします。

また、募集期間中に本要領に変更があった場合、国総研ホームページ（本要領を掲載するページ）に変更後の要領を掲載しますので、ご注意ください。

13. 問合せ先等

(1) 問合せ先

（応募に関するもの）

国土交通省 国土技術政策総合研究所
社会資本マネジメント研究センター社会資本システム研究室 宛

E-mail : nil-kensys@mlit.go.jp

（システム及び試行に関するもの）

一般財団法人 国土技術研究センター 技術・調達政策グループ 宛

E-mail : dailyreport_trial@jice.or.jp

(2) 問合せ期間

令和2年3月19日（木）～令和2年5月15日（金）

土日祝日を除く平日の 9:30～17:00 までとします。ただし 12:00～13:00 は除きます。

(3) 問合せ方法

E-mail（様式自由）にて受け付けます。

(別紙)

工事日報入力システムから得られたデータの利用方法

今回、試行いただく工事日報入力システムで得られるデータについて、以下の趣旨に基づいた利用方法を記載します。

【趣旨】

本システムは、建設現場の生産性向上を目指し、労働条件や労働環境の改善、技術及び技能の向上を把握するデータ収集、仕事のやりがい向上、受発注者間の相互理解を目的として、社会資本システム研究室が開発した、建設現場で日々実施されている作業時間・作業内容を入力及び集計できるシステムであり、社会資本システム研究室が著作権を持つものです。

【データの利用方法】

1. 本システムで入力された作業時間・作業内容は、入力する建設業者が所有するものです。
2. 1. で建設業者が保有するデータについては、氏名等の個人情報に関するデータを匿名加工した上で、工事日報データを国土交通省が所有します。工事日報データは、建設現場の労働生産性向上を目指し、労働条件や労働環境の改善、技術及び技能の向上を把握するデータ収集、仕事のやりがい向上、受発注者間の相互理解を目的とした調査・分析に用います。